

# チャートリーディング FX Weekly Technical Report

USD/JPY

■基本データ

(株)チャートリーディング 井上 義教

**[四本値]**

※黄色:週間高値/安値

	始値	高値	安値	終値
21/07/09(金)	109.71	110.26	109.71	110.10
21/07/12(月)	110.11	110.40	109.98	110.35
21/07/13(火)	110.36	110.64	110.20	110.64
21/07/14(水)	110.62	110.70	109.94	109.94
21/07/15(木)	109.96	110.09	109.71	109.83
21/07/16(金)	109.82	110.34	109.73	110.09
前週末比	0.11	0.08	0.03	-0.02

**[高値・安値]**

	過去5日	過去20日	過去75日
高値	110.70	111.66	111.66
安値	109.71	109.53	107.48

**[移動平均]**

	5日	20日	75日
21/07/09(金)	110.41	110.59	109.60
21/07/16(金)	110.17	110.57	109.58
前週末比	-0.24	-0.02	-0.02

**■テクニカル指標**

**[MACD]**

	MACD	Signal
21/07/09(金)	0.18	0.36
21/07/16(金)	0.02	0.18
前週末比	-0.16	-0.18

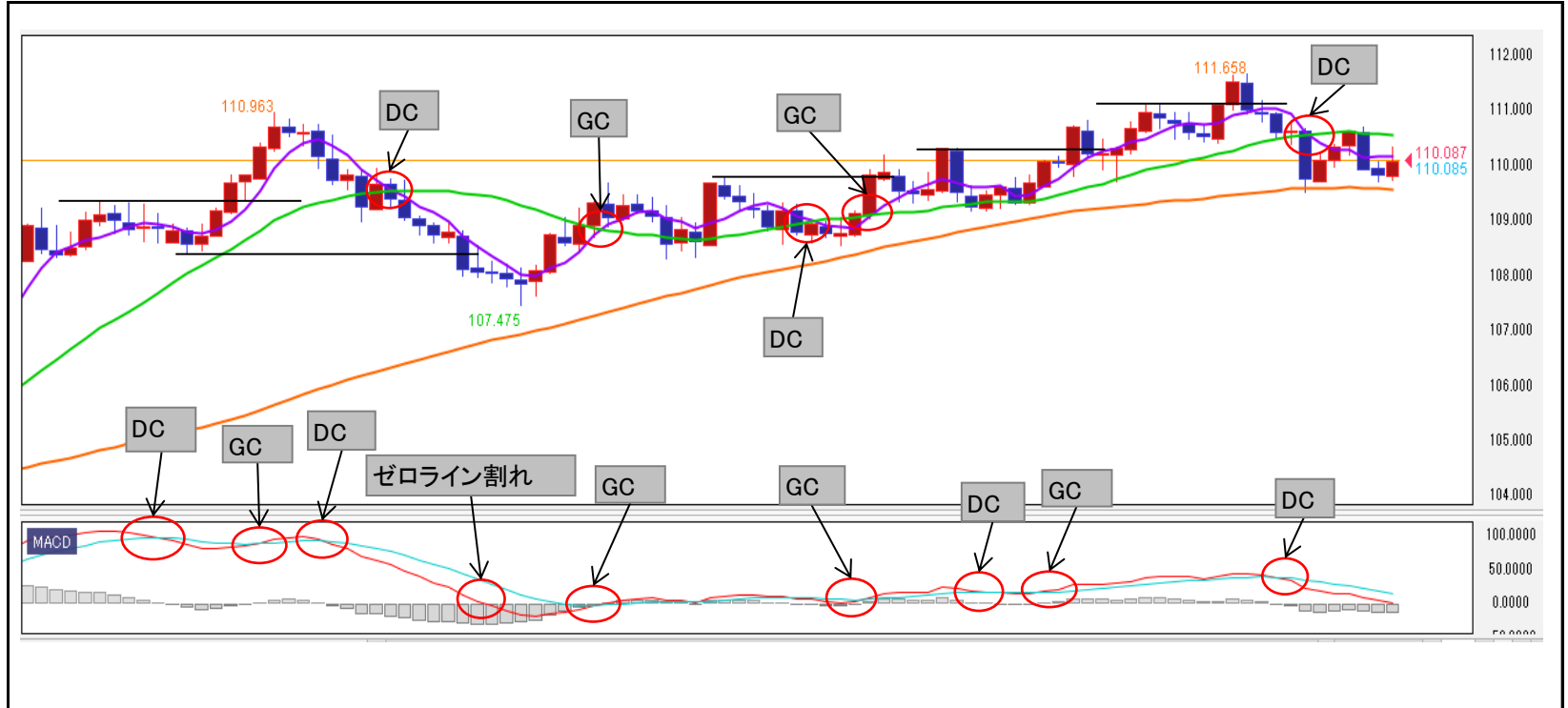
**[ストキャスティクス]**

	%K線(9)	%D線(5)	%DS線(5)
21/07/09(金)	27	22	48
21/07/16(金)	38	34	29
前週末比	11	12	-19

**[ボリンジャーバンド]**

	+2σ(20)	-2σ(20)	バンド幅
21/07/09(金)	111.44	109.75	1.69
21/07/16(金)	111.47	109.67	1.80
前週末比	0.03	-0.08	0.11

**[チャート]**



**■チャートコメント**

- (1)先週は、水曜日に高値を付け、木曜日に安値を付ける展開でした。日足のチャートを見ると、週初は買われ週中は売られ週末に戻し、上下に右往左往している様子が見て取れますが、実は週間の値幅は1円にも満たない状況という点を忘れてはいけません。あまり動いていないにも関わらず動いていると勘違いしてマーケットに臨むと、「近視眼的」になってしまう可能性が高まりますね。
- (2)移動平均線は、3本とも下落しました。ただし、中期・長期の移動平均線はほぼ横ばい推移を続けていて、実体線も中期・長期の移動平均線の狭間で上下に揺れ動いているだけという状況が続いています。MACDもゼロラインに収束する可能性が高まりつつあるように思います。
- (3)今週は、様子を見るよりないような気がします。上は中期の移動平均線、下は長期の移動平均線と、レジスタンス・サポートがしっかりチャート上に見えていますので、終値ベースで上下どちらか抜けた方に付いていくという方針でしっかりチャートを見るのが重要ではないでしょうか。実体線が短期の移動平均線を下回っているうちは下側のリスクが大きいような気がしますが、決め打ちは厳禁、柔軟に対応できるように構えておく必要があると思います。

情報提供元: (株)チャートリーディング

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様が生じたいかなる損害についても、株式会社チャートリーディングは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。

# チャートリーディング FX Weekly Technical Report

EUR/JPY

■基本データ

(株)チャートリーディング 井上 義教

## [四本値]

※黄色:週間高値/安値

	始値	高値	安値	終値
21/07/09(金)	129.94	130.87	129.91	130.77
21/07/12(月)	130.74	130.99	130.45	130.87
21/07/13(火)	130.89	131.09	130.22	130.30
21/07/14(水)	130.26	130.43	130.02	130.14
21/07/15(木)	130.15	130.19	129.62	129.73
21/07/16(金)	129.69	130.28	129.64	129.96
前週末比	-0.25	-0.59	-0.27	-0.81

## [高値・安値]

	過去5日	過去20日	過去75日
高値	131.09	132.70	134.13
安値	129.62	129.62	129.58

## [移動平均]

	5日	20日	75日
21/07/09(金)	130.72	131.74	131.73
21/07/16(金)	130.20	131.21	131.76
前週末比	-0.52	-0.53	0.03

## ■テクニカル指標

## [MACD]

	MACD	Signal
21/07/09(金)	-0.51	-0.32
21/07/16(金)	-0.64	-0.52
前週末比	-0.13	-0.19

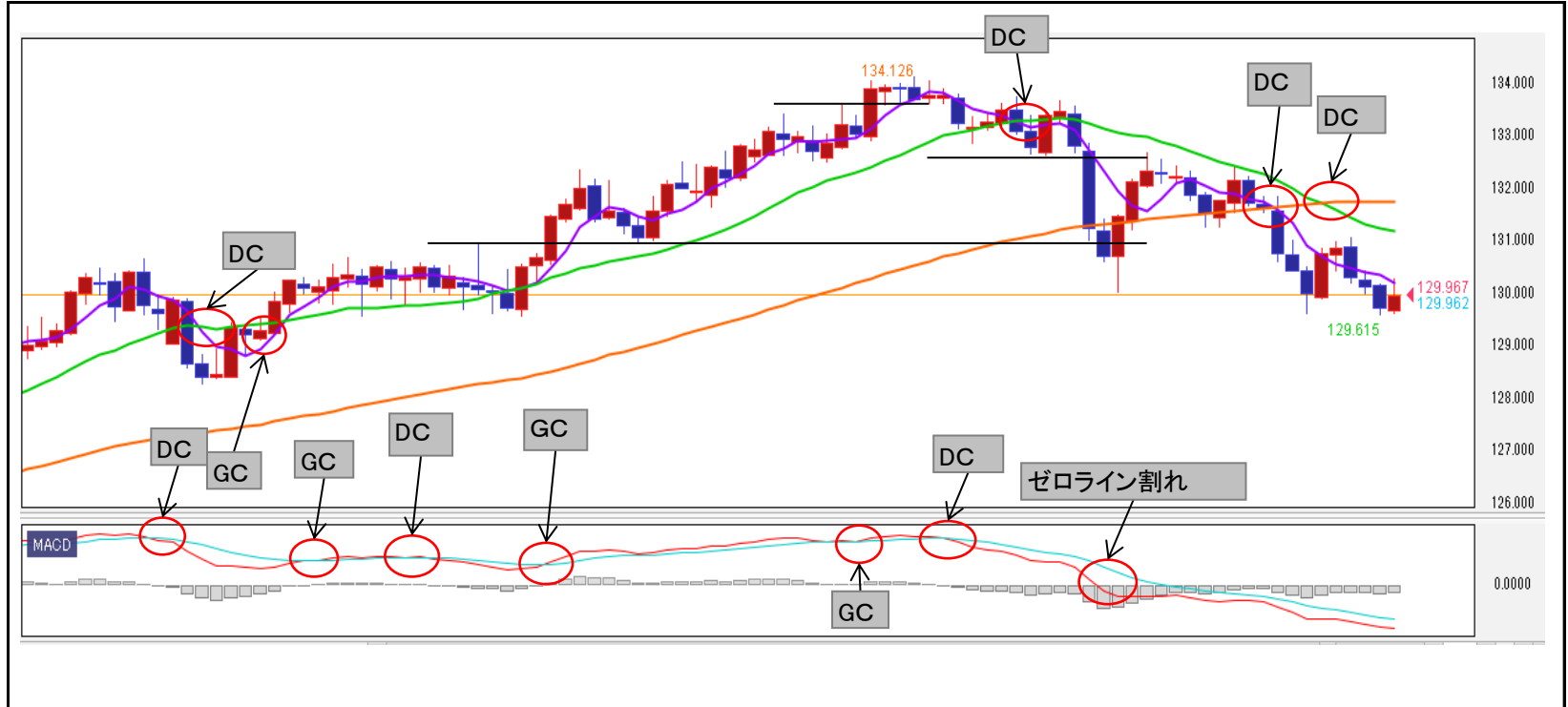
## [ストキャスティクス]

	%K線(9)	%D線(5)	%DS線(5)
21/07/09(金)	41	19	34
21/07/16(金)	15	23	26
前週末比	-26	4	-8

## [ボリンジャーバンド]

	+2σ(20)	-2σ(20)	バンド幅
21/07/09(金)	133.54	129.94	3.60
21/07/16(金)	132.94	129.48	3.46
前週末比	-0.60	-0.46	-0.14

## [チャート]



## ■チャートコメント

(1)先週は、火曜日に高値を付け、木曜日に安値を付ける展開でした。週間を通じた値幅は1円47銭ということでドル円よりは動きましたが、それでも大きく動いた印象はありません。また、週央の下落で先々週の安値を下回ってしまったことで、やや下側のリスクが大きくなっているように思います。先週金曜日は陽線で戻していますが、今後、やや上値の重い展開を想定しておく必要があるような気がします。

(2)移動平均線は、短期・中期の下落が目立っています。中期・長期の移動平均線がデッドクロスを形成し、実体線が3本の移動平均線の下側で推移していますので、ここから下落トレンドの形成に発展する可能性をやや強く示唆する状況と言えそうです。ただし、ボリンジャーバンドの幅は一向に広がらず、ボラティリティの高まりを感じさせるには至っていません。

(3)今週は、やや売り先行で臨みたい感じがしています。やはり、先週の火曜日以降、実体線が短期の移動平均線水準を上回ることができない時間帯が長く続いた点は、買い方に大きなプレッシャーを与えると考えるのが妥当ではないでしょうか。先週金曜日の陽線で戻していますが、まだコツンと来た感は全く感じられず、このままスルスルと戻すのは不自然だと考える方がよいと思います。

情報提供元: (株)チャートリーディング

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社チャートリーディングは一切の責任を負いかねますことをご承願いたします。

# チャートリーディング FX Weekly Technical Report

GBR/JPY

■基本データ

(株)チャートリーディング 井上 義教

## [四本値]

※黄色:週間高値/安値

	始値	高値	安値	終値
21/07/09(金)	151.15	153.07	151.12	153.04
21/07/12(月)	152.94	153.34	152.41	153.20
21/07/13(火)	153.21	153.48	152.40	152.85
21/07/14(水)	152.78	153.29	152.34	152.40
21/07/15(木)	152.32	152.80	151.60	151.85
21/07/16(金)	151.81	152.61	151.43	151.53
前週末比	0.66	-0.47	0.32	-1.51

## [高値・安値]

	過去5日	過去20日	過去75日
高値	153.48	155.15	156.07
安値	151.43	150.67	149.06

## [移動平均]

	5日	20日	75日
21/07/09(金)	152.66	153.62	152.97
21/07/16(金)	152.37	153.18	152.97
前週末比	-0.30	-0.44	0.01

## ■テクニカル指標

## [MACD]

	MACD	Signal
21/07/09(金)	-0.42	-0.23
21/07/16(金)	-0.53	-0.39
前週末比	-0.11	-0.17

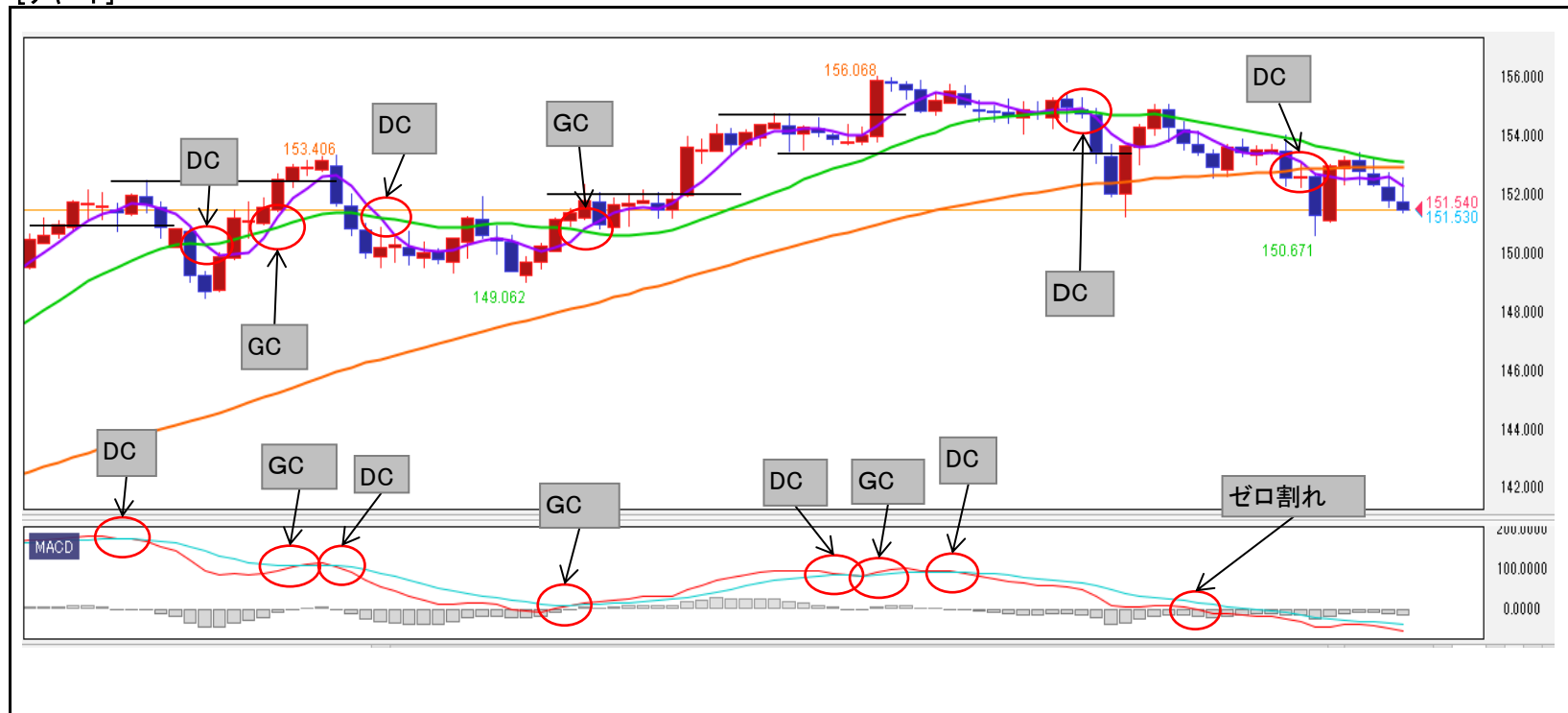
## [ストキャスティクス]

	%K線(9)	%D線(5)	%DS線(5)
21/07/09(金)	70	32	36
21/07/16(金)	25	50	51
前週末比	-45	18	15

## [ボリンジャーバンド]

	+2σ(20)	-2σ(20)	バンド幅
21/07/09(金)	155.57	151.67	3.90
21/07/16(金)	154.99	151.37	3.62
前週末比	-0.58	-0.30	-0.28

## [チャート]



## ■チャートコメント

(1)先週は、火曜日に高値を付け、木曜日に安値を付ける展開でした。先々週の金曜日の陽線で実体線が中期・長期の移動平均線の狭間へ一気に戻したことから、上側のリスクも想定しておく必要があるかと思っていたのですが、意に反して先週火曜日以降、連続陰線が出現し、水曜日以降は実体線が短期の移動平均線水準を下回ってしまいました。

(2)移動平均線は、短期・中期の下落が目立ちます。実体線は3本の移動平均線の下側で推移する時間帯が長くなっていますし、先週火曜日以降の4連続陰線で先々週の金曜日の陽線の動きをほぼ打ち消した形状になっていますので、買い方にとってやや苦しい動きという評価が妥当ではないでしょうか。

(3)今週は、売り先行で臨みたい感じがしています。先週水曜日以降の陰線に上ヒゲが伴っている点は、買い方の上値志向を封じ込めるに十分な威力を有していると思います。先週は、週間を通じた上下の値幅が2円強ということでポンド円にはオトナシイ動きとなっていました。チャートは見た目以上に良くないと考えた方がよいと思います。安易な押し目買いは投げさせられる可能性が高いと考えた方がよいでしょう。

情報提供元: (株)チャートリーディング

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社チャートリーディングは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。

# チャートリーディング FX Weekly Technical Report

AUD/JPY

■基本データ

(株)チャートリーディング 井上 義教

[四本値]

※黄色:週間高値/安値

	始値	高値	安値	終値
21/07/09(金)	81.47	82.54	81.35	82.46
21/07/12(月)	82.44	82.67	82.02	82.54
21/07/13(火)	82.53	82.82	82.08	82.38
21/07/14(水)	82.33	82.53	82.12	82.26
21/07/15(木)	82.23	82.33	81.42	81.51
21/07/16(金)	81.49	81.94	81.34	81.42
前週末比	0.03	-0.60	0.00	-1.04

[高値・安値]

	過去5日	過去20日	過去75日
高値	82.82	84.26	85.80
安値	81.34	81.32	81.32

[移動平均]

	5日	20日	75日
21/07/09(金)	82.64	83.43	84.12
21/07/16(金)	82.02	82.97	83.98
前週末比	-0.62	-0.47	-0.13

■テクニカル指標

[MACD]

	MACD	Signal
21/07/09(金)	-0.49	-0.34
21/07/16(金)	-0.62	-0.48
前週末比	-0.13	-0.14

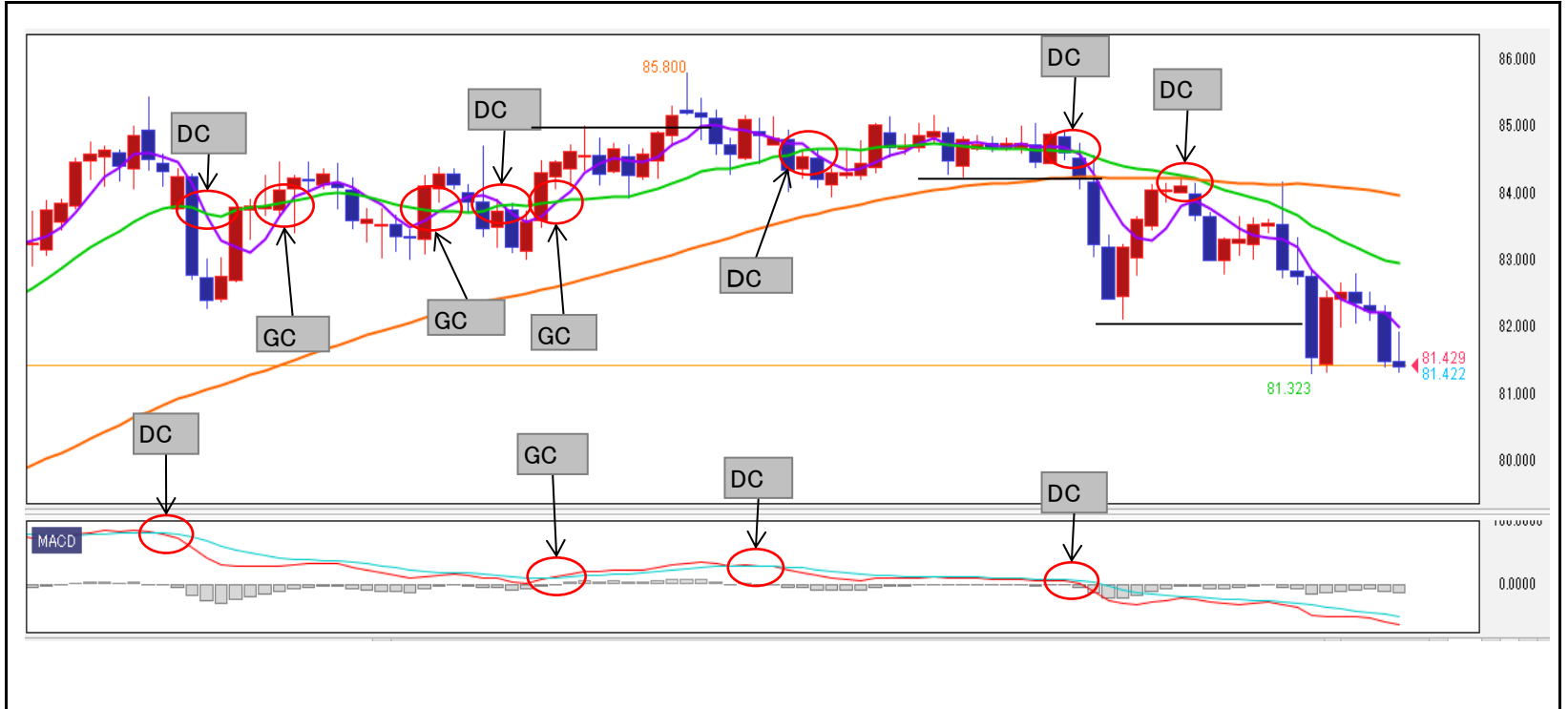
[ストキャスティクス]

	%K線(9)	%D線(5)	%DS線(5)
21/07/09(金)	40	23	35
21/07/16(金)	3	24	28
前週末比	-37	1	-7

[ボリンジャーバンド]

	+2σ(20)	-2σ(20)	バンド幅
21/07/09(金)	84.98	81.88	3.10
21/07/16(金)	84.61	81.32	3.29
前週末比	-0.37	-0.56	0.19

[チャート]



■チャートコメント

(1)先週は、火曜日に高値を付け、金曜日に安値を付ける展開でした。先々週の金曜日の陽線で大きく戻しましたので、先週はやや上値追いの動きも期待されましたが、やはり話はそう簡単にはいかず、先週火曜日以降は上値の重い展開が続きました。さらに、木曜日の陰線で先々週の金曜日の陽線のゲインをほとんど失う状況に陥ってしまい、金曜日も長い上ヒゲを伴って小陰線、結局、先々週の安値を終値ベースで下回っての越週となっています。

(2)移動平均線は、3本とも下落しました、実体線の居場所は、先週の木曜日の陰線で完全に3本の移動平均線を下回ってしまい、しかも先々週の安値を終値ベースで下回ったことから、下側のリスクがかなり大きくなっている状況と言えます。MACDもゼロラインの下側をさらに下落する動きが継続していて、買い方にとっての支援材料はほとんど見当たりません。

(3)今週は、売り先行スタンスで臨みたいところです。思い返せば7月6日の長い上ヒゲが今回の下落の起点となっており、まだ「相場は若い」という判断ができるかもしれません。結局、8日の陰線を先週は戻し切れずに安く引けているという点も、買い方にとって大きな重荷となっています。実体線が長期の移動平均線から乖離しつつあり、この点で自律反発の可能性はありますが、それに期待して買い先行スタンスを取ると痛い目に遭うような気がします。

情報提供元: (株)チャートリーディング

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社チャートリーディングは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。

# チャートリーディング FX Weekly Technical Report

EUR/USD

■基本データ

(株)チャートリーディング 井上 義教

[四本値]

※黄色:週間高値/安値

[高値・安値]

	始値	高値	安値	終値
21/07/09(金)	1.1841	1.1881	1.1825	1.1877
21/07/12(月)	1.1873	1.1880	1.1836	1.1860
21/07/13(火)	1.1859	1.1875	1.1772	1.1777
21/07/14(水)	1.1774	1.1838	1.1772	1.1838
21/07/15(木)	1.1836	1.1850	1.1796	1.1811
21/07/16(金)	1.1807	1.1822	1.1792	1.1806
前週末比	-0.0034	-0.0059	-0.0033	-0.0071

	過去5日	過去20日	過去75日
高値	1.1880	1.1975	1.2266
安値	1.1772	1.1772	1.1737

[移動平均]

	5日	20日	75日
21/07/09(金)	1.1840	1.1913	1.2020
21/07/16(金)	1.1818	1.1867	1.2024
前週末比	-0.0021	-0.0046	0.0005

■テクニカル指標

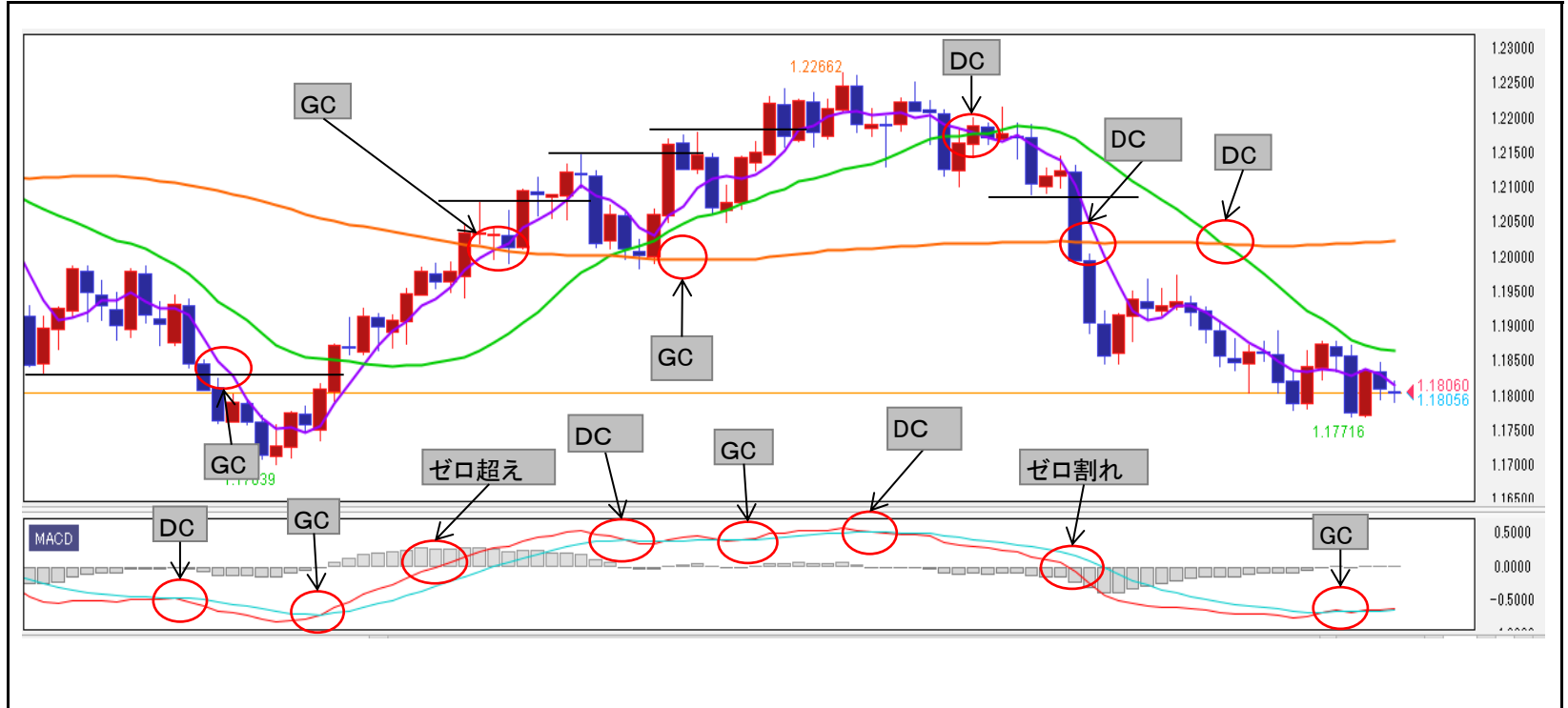
[MACD]

[ストキャスティクス]

[ボリンジャーバンド]

	MACD	Signal	%K線(9)	%D線(5)	%DS線(5)	+2σ(20)	-2σ(20)	バンド幅
21/07/09(金)	-0.0067	-0.0069	65	29	23	1.2081	1.1745	0.0336
21/07/16(金)	-0.0061	-0.0067	28	36	38	1.1966	1.1768	0.0198
前週末比	0.0006	0.0002	-37	7	15	-0.0115	0.0023	-0.0138

[チャート]



■チャートコメント

- 先週は、月曜日に高値を付け、水曜日に安値を付ける展開でした。火曜日の陰線で先々週の安値を明確に下回ったことから下値不安の大きな形状と考えましたが、水曜日の陽線で何とか持ち直し、難を逃れています。ただし、週末にかけて再度下値追いの動きを見せ始めており、買い方にとってやや厳しい動きという評価ができそうです。
- 移動平均線は、短期・中期の下落が目立っています。実体線の居場所は、先週火曜日以降、概ね3本の移動平均線の下側での推移が続いており、やはり下値不安の尽きない形状と考えてよいと思います。一方、MACDはゴールデンクロスを形成しており、買い方にとって数少ない希望の材料となっています。
- 今週は、やや売り先行スタンスで臨んでみたい感じがします。やはり、実体線と移動平均線の位置関係を考えると、買い先行スタンスを取り得る状況とは言い難いと思いますし、先週水曜日の陽線もその後の動きで半分程度打ち消されている事実を鑑みると、下値リスクの大きさを感じないわけにはいきません。また、先週の安値割れは買い方が投げに転じるポイントだと思しますので、そこは追撃の売りポイントとなりそうです。

情報提供元: (株)チャートリーディング

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社チャートリーディングは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。